事務事業調書(通常評価事業 事後評価)									
事務事業名	合併処理浄化槽設置整備事業						始年度 平	·成26年度	
担当課	上下水	上下水道事務所 下水道課			担当者	田田	中康史		
■事業の執行計画【計画 (Plan) 】									
総合計画体系	政策	05		能的で住みやすい安全な都市機能					
	施策	06	良好な水資源	原を保全す	る汚水処理の推進				
	基本事業 0		合併処理浄化槽による汚水処理の						
事業の目的	公共下水道区域および農業集落排水区域を除く地域の合併浄化槽設置者への補助金交付。								
事業の概要	新築、増改築に伴う合併浄化槽の設置を行う者に対し年間を通じ補助金を交付する。 5人槽332千円、7人槽414千円、10人槽548千円								
■事業実施結果【実施(Do)】									
事業費の推移	年度		5年度		6年度		7年度		
	実紀	実績/当初予算		実績		実績		当初	
	総事業費		18, 004		25, 003		28, 973		
■前年度の事業分析【評価(Check)】									
指標の推移	指標			単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分				実績	実績	計画	計画	
	成果	補助金交付対象の設置基数			51	47	50	50	
 達成度の	評価 ┃●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず								
	令和5年度より補助金交付対象基数が4件減少したが、年間目標の50件に概ね近い件数となっ								
評価と説明	説明にいる。								
見直し余地	判定 ●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし								
■将来方向性【改善(Action)】									
事業の方向性 ○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了									
資源方向性 予算額 O拡大 ●現状 O縮小 業務量 O拡大 ●現状 O縮小									